

JASオンラインセミナー

令和7年度

— 日本の基準、確かな品質。JASマーク —

第1回

ルールメイキングにJASを！

日本農林規格協会 専務理事

島崎 真人氏

農林水産省 基準認証室 課長補佐

山田 健太郎氏

FAMIC規格調査課 課長

安井 義徳

独立行政法人農林水産消費安全技術センター

Food and Agricultural Materials Inspection Center (コミュニケーションネーム：FAMIC)



- 1. JASとは**
- 2. 最近のJASの制定等の状況**
- 3. JASの活用事例**
- 4. JASの広報活動の紹介**
- 5. 国際標準化の取組**
- 6. 国際標準戦略**

JASとは（Japanese Agricultural Standards）

- 農林水産・食品分野において農林水産大臣が定める国家規格
- 伝統的には、国内市場に出回る農林水産・食品の品質や仕様を一定の範囲・水準に揃えるための基準
- 取扱方法や試験方法についての基準を内容とする規格を制定できるよう拡充



特色JASマーク



試験方法JASマーク

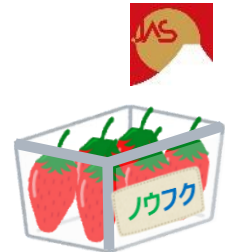
しょうゆ

- ✓ しょうゆの種類ごとに色度、全窒素分などの品質基準を規定
- ✓ 日本の食文化を代表する調味料であり、古くからあるJASの一つ



障害者が生産行程に携わった食品及び観賞用の植物

- ✓ 障害者が携わって生産した生鮮食品及びこれらを原材料とした加工食品並びに観賞用の植物について、その生産方法及び表示の基準を規格化



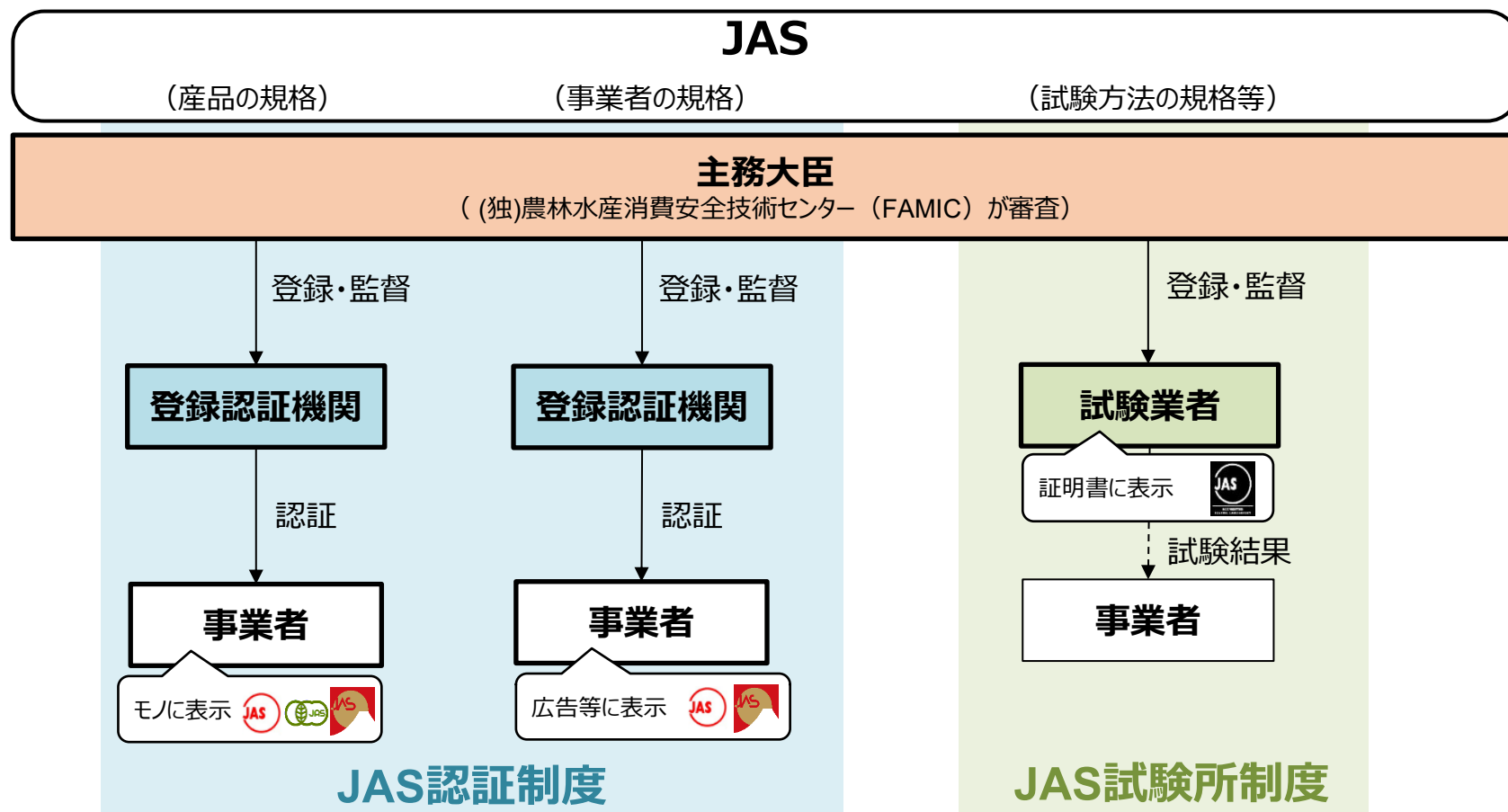
JASのあゆみ（守るべきルールから利用したいツールへ）



JASの特徴

- ・H29及びR4のJAS法改正により、**より活用しやすいJASに。**
- ・国家規格であることの**ブランド**、第三者認証による**信頼性確保。**

- JAS制度には、①モノ・サービス・取組などが規格に適合していることを第三者（登録認証機関）が確認する認証制度、②試験結果の信頼性を担保するため試験所の能力を確認する試験所制度がある。
- JAS認証制度及び試験所制度の手続には国際的に信頼あるISO基準を採用している。



精米JAS 【改正】

- 精米の品質について、見た目や炊飯特性に影響を与える基準を規定し、令和3年12月に制定
- 試験方法のうち、目視によって試験する「異種穀粒及び異物」、「着色粒」、「被害粒」、「砕粒」、「粉状質粒」及び「水浸割粒」について、判別装置を用いる方法を追加

みそJAS 【改正】

- 我が国独自の伝統的な「みそ」の生産行程についての要求事項（こうじ菌及びこうじ（ばらこうじ又は豆こうじ）の種類の限定）を規定し、令和4年3月に制定
- みその生産に使用できる原材料として「JAS格付されたみそ」を追加

米中の4-アミノ酪酸（GABA）の試験方法JAS 【制定】

- 米に含まれるGABAの定量に適した試験方法として、令和7年1月に制定

食品における相対モル感度を利用した定量法に関する一般要求事項JAS 【制定】

- 分析対象成分とは別の物質を基準にした定量法の開発が可能となる相対モル感度の決定方法、定量法の開発・利用時に検討すべき事項などを規定し、令和7年1月に制定

グリーンリーフ株式会社(群馬県利根郡昭和村赤城原845-13)



事業者概要

有機農産物の生産・販売
有機加工食品の生産・販売

JAS認証

有機加工食品

JAS製品

有機こんにゃく
有機栽培冷凍ブルーベリー 等

光食品株式会社(徳島県板野郡上板町高瀬127番地3)

事業者概要

ソース類、トマト加工品、ドレッシング等製造・
販売、有機原料使用商品の製造・販売

JAS認証

有機加工食品
障害者が生産行程に携わった食品及び
観賞用の植物

JAS製品

有機ウスターソース
有機トマトケチャップ
有機ぽん酢しょうゆ 等



医療法人みどり会さんさんグリーン(大阪府枚方市藤阪中町3-20)



事業者概要

宇治抹茶、京都えびいも、万願寺とうがらし、
京花菜、京都田辺茄子、京都レモン、京
柚子等を栽培

JAS認証

障害者が生産行程に携わった食品及び
観賞用の植物



JASの広報活動の紹介



2025
6/7 (土)
10:30~15:00

JAS、万博へ



ポップアップステージ西に、JAS（日本農林規格）が登場予定！
万博から、JASと一緒に世界をもっと豊かにつなぎましょう！



JASキャッチフレーズの決定について

令和7年7月23日

JAS制度が誕生して今年で75年。現在、丸JAS、特色JAS、有機JASを中心に94規格が活躍しています。消費者の皆さんにもっとJASを知っていただき、JASマークをお買い物の目印にいただくために、JASの魅力を一言で伝えることができる「キャッチフレーズ」を募集し、この度、以下のキャッチフレーズを決定いたしました。農林水産省では、JASの普及・啓発のための各種媒体、イベント等でキャッチフレーズを活用してまいります。

■キャッチフレーズ

日本の基準、確かな品質。JASマーク

J A S 協会の活動 食育推進全国大会への出展

食育に関する理解と関心を深めるためのイベントに毎年出展しています。

2025年6月
於：徳島市



イベントには2日間で約24,000名のご来場があり、J A S 協会ブースも大いに賑わいました。

JAS協会の活動 さがそう JAS マーク

夏休みの子供たちを対象に、JASマークを見つけて報告するプレゼント企画でJASに親しむ機会をつくっています。

JASマークの探し方

スーパーやインターネットでふりせんの中の商品にどのJASマークがついているか探してみよう！

JASマークを見つけたら
商品のように「ふりせん」を機でつなごう！
「種」でつなごう！
何個JASマークを見つけれられるかな？

JASマークって何のマーク？

JASマークは味や強度などの「品質」や「こだわりの作り方」「環境にやさしい作り方」が国に認められた安心マーク！

こだわりの作り方を表す

特色 JASマーク

環境にやさしい作り方を表す

有機 JASマーク

JASマークってどうやって検査しているの？

国から認められた検査機関（登録認定機関）が工場や畑を検査しているよ！

毎年検査をしているから安心！

見つけられたらラッキー！？めずらしいJASマーク！

2つJASマークがついている商品もあるよ！
見つけられたらとってもラッキー！

実はJASマークには色が違うものもあるんだ！
めずらしい色のマークを探すのも面白いね！

線でつなごう！記録シート

見つけたJASマークと「ふりせん」を機でつなごう！
5個以上見つけたらWEBか郵送で応募できるよ！
何個JASマークを見つけれられるかな？

なまえ _____
住所(〒 _____) _____
電話番号 _____

特色JASマーク JAS 有機JASマーク

さがそう JASマーク

プレゼントは、
図書カードと
JASグッズ

JAS協会の活動 情報誌「JASと食品表示」

JASをはじめとする農林水産省関係の規格や、食品表示制度に関する関係省庁の検討状況などの最新の情報を毎月お届けしています。



詳しくは、
JAS協会HPを
ご覧ください



JASの広報活動の紹介



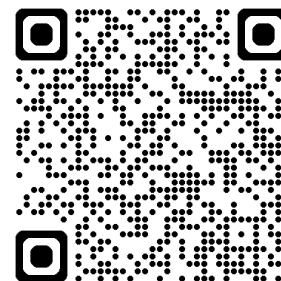
FAMIC JAS

@famicjas3212 · チャンネル登録者数 259人 · 52 本の動画

(独)農林水産消費安全技術センター（FAMIC、ファミック）の、JAS情報専用公式...さらに表示

famic.go.jp、他 2 件のリンク

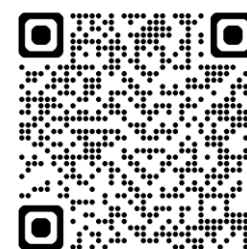
チャンネル登録



/FAMIC公式フェイスブック

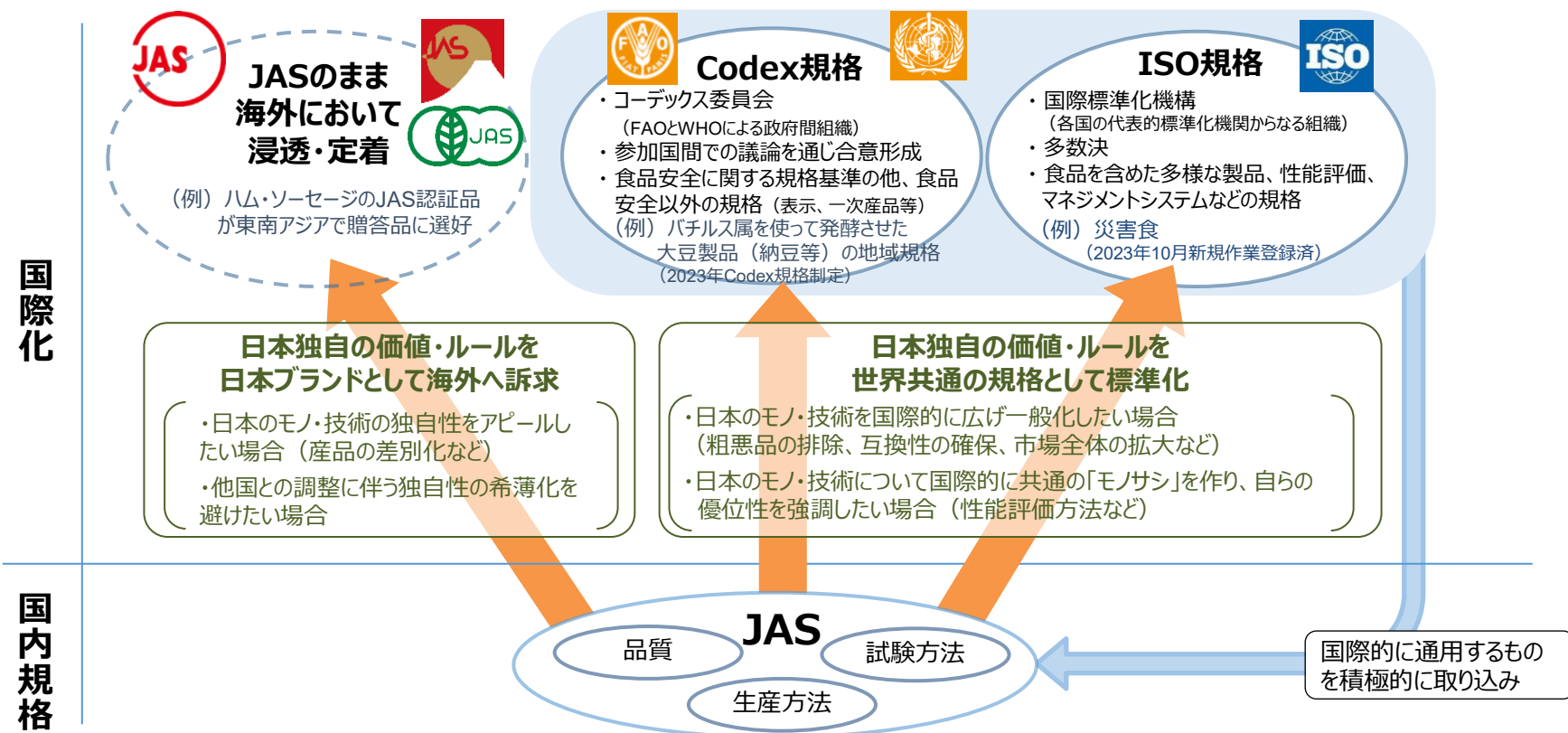


/FAMIC公式X



海外でのJASの認知度・影響力を高める国際化

- 農林水産物・食品の輸出力強化が課題となる中、海外との取引を円滑に進めるためには、日本の事業者にとって取り組みやすく有利に働く規格の制定・活用を進めるとともに、その国際的な認知度・影響力を高めていくことが不可欠。
- そのための手法としては、①日本発の規格である**JASと調和のとれた国際規格を制定**する手法、②日本発の規格である**JASそのものを海外において浸透・定着**させる手法があり、それぞれの規格ごとに、規格の目的や対象、影響力、実現可能性等を勘案した上で、戦略的に選択していくことが重要。



ISOとは

- **国際標準化機構**（International Organization for Standardization, **ISO**）
- スイスのジュネーブに本拠地を置く、法人格を有する**非政府組織**。
- あらゆる分野（電気・電子、通信分野を除く）の**国際規格（IS: International Standard）**を発行する、国際標準化機関。
- ISOの目的
 - （１） 国家間の製品やサービスの交換を助けるために標準化活動の発展を促進する
 - （２） 知的、科学的、技術的、経済的活動における国家間協力を発展させる
- **1カ国1機関のみが会員**となれる。各国におけるもっとも代表的な国家標準機関が、会員団体、通信会員、購読会員のいずれかで加入。
- 我が国は閣議了解に基づき1952年に、**日本産業標準調査会（JISC : Japanese Industrial Standards Committee）**が会員団体としてISOに加入。
※ JISC: ①JISの制定・改正等や②国際標準化機関に日本の代表として参加する経済産業省の審議会。
- 組織の主な財源は、会員団体からの会費収入（著作権料を含む）と出版物の販売収入

日本提案の新規提案規格

ISO/CD 23638「食品－災害食の品質要求事項」

→国際的な災害食市場の拡大と我が国の優位性が向上

ISO/WD 25367「食品中の有機化合物の定量に用いる

相対モル感度の ^1H 定量NMRを用いた決定－一般要求事項」

→日本産品の機能性成分の優位性の明確化に貢献

全農パールライス株式会社(東京都千代田区神田三崎町3丁目1番16号神保町北東急ビル3F)

事業者概要

米穀のとう精・販売、酒造用米穀のとう精
炊飯米の製造・販売、米粉の製造・販売 等

JAS認証

精米
有機農産物

JAS製品

精米



吉岡製油有限公司(埼玉県入間市二本木 1409番地1号)



事業者概要

油脂の製造販売
産業廃棄物 収集・運搬
産業廃棄物 処分 等

JAS認証

廃食用油のリサイクル工程管理



丸山製茶株式会社(静岡県掛川市板沢510-3)

事業者概要

お茶の卸全般（原料・製品）
袋詰・缶詰・ティーバッグ・粉末加工
抹茶の製造 等

JAS認証

有機加工食品

JAS製品

有機抹茶



大関株式会社(兵庫県西宮市今津出在家町4番9号)

事業者概要

酒などのアルコール飲料
食品類の製造販売 等

JAS認証

有機加工食品（酒類を含む。）

JAS製品

有機純米酒

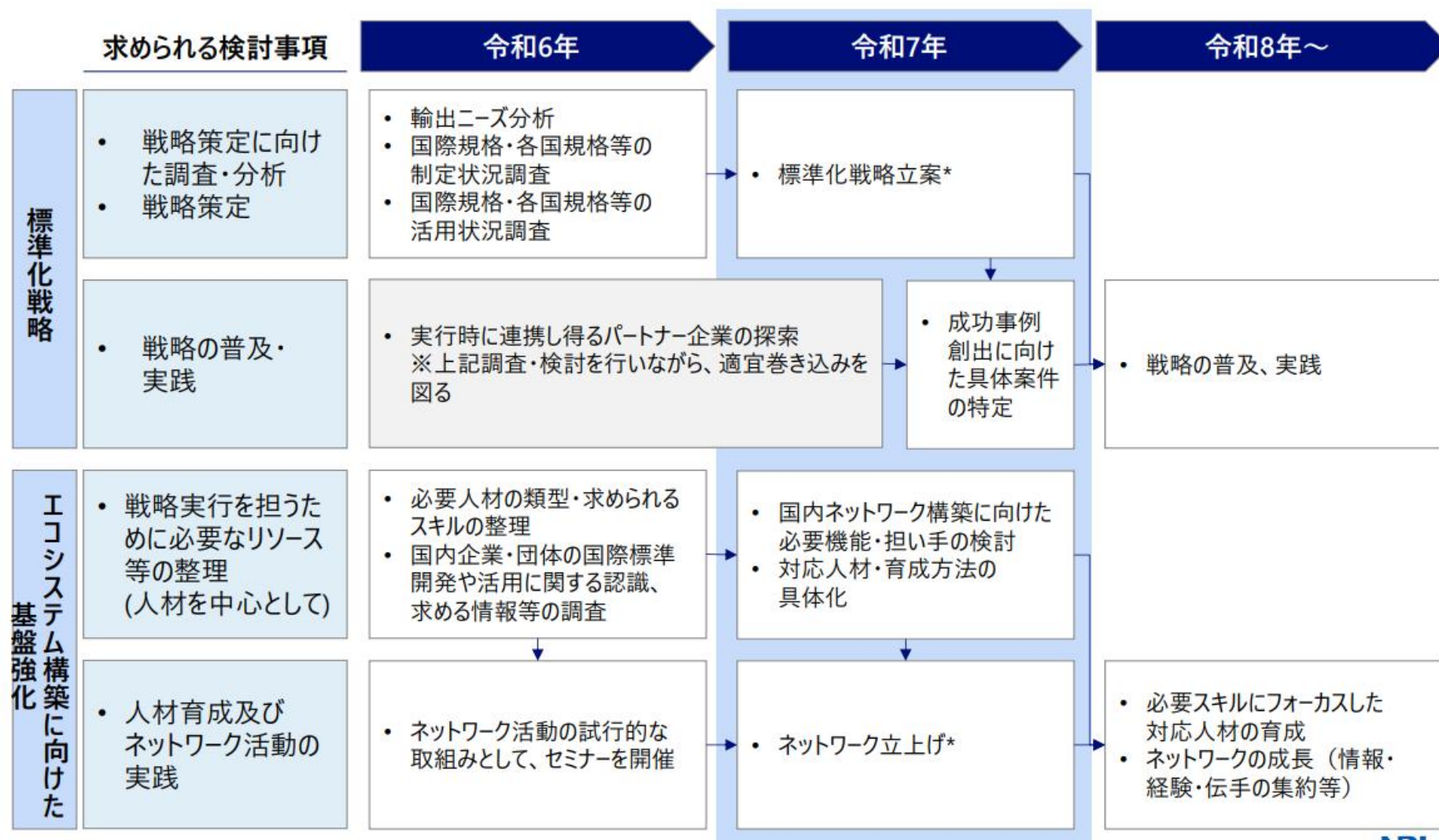


有機認証制度の同等性について

- 諸外国の多くは、「有機」の名称表示を規制。
(その国・地域の有機認証を受けた産品でなければ「有機」と表示できない)
- 一方、国家・地域間で有機の認証体制等について「同等性」が認められれば、他国・地域の有機認証を自国・地域の有機認証と同等のものとして取り扱うことが可能。
これを「有機同等性」という。
- 日本について有機同等性を承認した国・地域(令和7年10月1日現在)

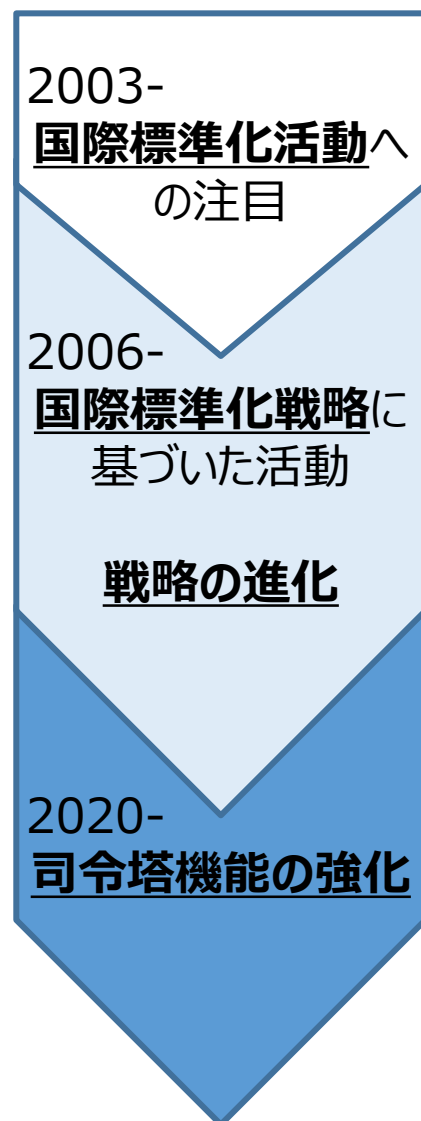
	農産物	農産物加工食品 (酒類を除く)	酒類	畜産物及び 畜産物加工食品
米国	○	○	○	○
EU	○	○	○	○
カナダ	○	○	○	○
台湾	○	○	○	—
英国	○	○	○	—
スイス	○	○	—	○

豪州、NZなど、日本の有機制度に基づく有機食品であれば輸出可能な国もある（有機同等性の承認は不要）。



*戦略立案に当たっては、ネットワーク関係者の意見も踏まえることを想定

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.



- 知的財産推進計画2003
⇒ 国際標準化活動の支援を位置付け

- **国際標準総合戦略**（2006年12月6日 知的財産戦略本部）
⇒ 総合的な国際標準戦略の立案（5つの戦略）

- 日本型標準加速化モデル
（2023年6月 日本産業標準調査会基本政策部会取りまとめ）

- **新たな国際標準戦略**（2025年6月3日 知的財産戦略本部）

国際標準戦略のポイント① 担い手の強化

- 担い手である企業やアカデミアの取組強化に加え、専門サービスや専門人材の育成が不可欠。
- 標準の積極活用や、専門サービスや専門人材が活躍できるような市場が必要。
- 国際連携を通じて、アジア域やグローバル単位での担い手・ネットワーク強化。
- 官民一体として国際標準活動を進めていくために官民による司令塔を設置。

国際標準戦略のポイント② 重要領域・戦略領域の選定

- 国際社会にとって重要であり、かつ、国際標準が重要成功要因となり得る17の重要領域を選定、官民で取組を強化。
- 対応の緊要性を踏まえ、重要領域の中からさらに8つの戦略領域を選定。
- 選定された重要領域・戦略領域は固定されるものではなく、適宜その加除修正、バージョンアップを実施。

国際標準戦略のポイント③ 経済安全保障

- 国際情勢の複雑化、社会経済構造の変化等に伴い、経済活動に関して行われる国家及び国民の安全を害する行為を未然に防止することの重要性が増大。
- 本戦略においても、国際標準活動全体における視点及び領域選定の視点において、経済安全保障を組み込んでいく

標準戦略のアウトカム

● 戦略領域候補（緊急性が高く直近で支援が必要なもの）

○ 重要領域候補（中長期的に取り組むもの）



【戦略的な国際標準化の推進】

- ✓ 戦略そのものの検討
- ✓ 戦略の担い手の確保

グローバル産地づくり推進事業のうち

JAS等の国際標準化による輸出力強化委託事業

令和8年度予算概算要求額 35百万円（前年度 35百万円）

<対策のポイント>

輸出拡大に向けた環境を整備するため、輸出実績の向上に貢献するJAS等の国際標準化や農業・食品産業分野における国際標準の活用に向けた体制整備等を推進します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円〔令和12年まで〕）

<事業の内容>

1. ISO及び諸外国の国際標準化状況調査

ISOや諸外国の国際標準化の状況や、新たにJASを制定すべき分野、ISO提案を行う分野について調査を実施し、新規JAS及び国際標準化の検討を行います。

2. 国際規格の制定等

JAS等の国際標準化に向け、国際標準化戦略の検討、技術的データの収集、関係者間の合意形成、海外との調整・調査等を実施します。

3. 国際標準化等にかかる専門人材の育成

民間企業等において、国際規格文書の作成・解釈や国際会議での交渉に精通した専門人材を育成するための高度な研修を実施します。

4. 国際規格認証に向けた体制整備

農業・食品産業分野における日本発の国際規格を輸出力の強化に結び付けるため、当該国際規格の普及・認証体制整備を行います。

<事業イメージ>

○ 輸出実績の向上に貢献するJAS等の国際標準化や農業・食品産業分野における国際標準の活用に向けた体制整備等を推進

JAS等をベースとした国際標準化の推進

1. ISO及び諸外国の国際標準化状況調査

2. 国際規格の制定等

3. 国際標準化等にかかる専門人材の育成

国際標準化活動の
実践

国際標準の戦略的活用

4. 国際規格認証に向けた体制整備

農林水産物・食品の
輸出環境整備

- 農林水産業・食品産業に国際標準化のノウハウ・経験を蓄積
- 業界による積極的な国際標準化、国際規格の活用の促進



<事業の流れ>



- 民間の取引条件等の課題を解決
- 輸出拡大に向け、規格に既に合致している我が国産品をそのまま市場に出せる環境を整備

【お問い合わせ先】 大臣官房新事業・食品産業部食品製造課基準認証室（03-6744-2096）

社会的課題に対応する農林水産・食品分野の国際標準化・規格活用推進事業

【令和8年度予算概算要求額 14百万円（前年度 12百万円）】

<対策のポイント>

社会的課題に対応する農林水産・食品分野の国際標準化の議論に積極的・戦略的に関与する取組を実施するとともに、社会的課題への対応に寄与する新たなJAS等の規格の活用・啓発に向けた取組や、これらの分野の新規規格の制定等を推進します。

<事業目標>

- 農林水産・食品分野において我が国が強みを有する技術・取組を国際標準に反映
- JAS規格の制定件数（91件〔令和5年〕→100件〔令和12年まで〕）

<事業の内容>

1. 国際標準の議論への積極的・戦略的な関与 6百万円（前年度 4百万円）

- ① ISOにおける国際標準化の議論に積極的・戦略的に対応するため、国際標準化機構（ISO）における「スマート農業」に関連する国際標準化の議論の動向を把握し、国内関係者と共有します。
- ② ISOに設置されたスマート農業関連の専門委員会等に対応するための国内体制を整備し、我が国の強みのある分野における新たなJASの制定やISO提案についての戦略を検討します。

2. 社会的課題に対応する規格等の活用・普及推進調査事業 8百万円（前年度 8百万円）

- ① 持続可能な食料システムに貢献するJAS等の規格について、認証製品の取扱いの具体的な意義等について事例収集し、これらの規格の認知度向上・普及のための素材を作成します。
作成素材を活用したセミナー等を開催し、流通・小売業者等に規格の意義や効果等をPRする取組を行います。あわせて、規格の認証事業者等が消費者に対しこれらの規格をPRする取組を推進します。
- ② 生産者・食品事業者を対象として、規格・認証の意義・機能・効果等を理解し、普及できる人材の育成のための研修会を実施します。
- ③ 社会的課題への対応に寄与する新規規格のニーズ・シーズを収集するとともに、それを踏まえた新規規格の制定等の取組を推進します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



ぼくたちを
さがして
みてね

JAS
品質の信頼の
丸 JAS

JAS
環境にやさしい
有機 JAS

JAS
ちょっと他とは違う
特色 JAS

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

JASを知ろう、食べよう！
11月はJAS普及推進月間

JASをもっと知る

出典：農林水産省基準認証室

第64回 農林水産祭

実りのフェスティバル

2025年 **10/31** 金 **11/1** 土
10:00~17:00 10:00~16:00

入場無料

サンシャインシティ
ワールドインポートマートビル
4F展示ホールA (東京都豊島区東池袋)

**食べて
応援しよう！**

主催 農林水産省／公益財団法人 日本農林漁業振興会
協賛 都道府県／農林水産関係団体／経済関係団体・企業
問い合わせ先 03-6441-0791 公益財団法人 日本農林漁業振興会 / <http://www.effsk.jp>

出典：公益財団法人日本農林漁業振興会